



# Rotary 川崎大師ロータリークラブ 週報

例会日: 毎週水曜日 PM12:30~  
 例会場: 大本山川崎大師平間寺信徒会館  
 事務局: 〒210-0812 神奈川県川崎市川崎区東門前1-15-10 カーサ石井1F  
 Tel.044-277-7569 Fax.044-288-8550  
 URL <http://www.kawasakidaishi-rc.com/> E-mail: [daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp](mailto:daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp)

会長 牛山 裕子  
 副会長 須山 文夫  
 幹事 水口 衛  
 SAA 松本 和晃

第2127回（本年度 第28回）例会 平成29年2月8日 一晴一

- 司会 松本 和晃 S A A
- 点鐘 牛山 裕子 会長
- 斉唱 「4つのテスト」  
伊藤 佳子 ソングリーダー

来訪ロータリアンのご紹介 沼田直輝 親睦委員

- 横浜RC 濱田賢治様
- 川崎RC 山本浩文様
- 川崎RC 福本広幸様
- 川崎マリーンRC 福嶋安行様
- 川崎マリーンRC 中條藝立様

卓話者の紹介 牛山 裕子 会長

JR川崎駅長 小川 久光様です。

ゲストの紹介 牛山 裕子 会長  
 米山奨学生 サルマサンゼ君

奨学金授与 中村 眞治 米山委員長



ご挨拶 サルマサンゼ君  
 昨年の12月に日本語能力試験1級を受験しました。合格することが出来ました。学校の単位も全て取得いたしました。無事に卒業できます。来週LYRAの参加楽しみにしています。ありがとうございます。



会長報告

牛山 裕子 会長



回覧（出欠等）

- ①創立44周年記念移動例会（2月22日）
- ②多摩川河川敷清掃
- ③台北西門ロータリークラブ40周年参加の件

1. 第8回定例理事会の議事録

みなとみらいチャリティマラソンに「ゆずりは園」から親子でご出席いただくことになりました。

2. 今月第8号 マンスリーレターの最終ページご覧頂けましたか。当クラブがとうとうブービーメーカーになりましたのでもう少し頑張りましょう。

80パーセント位を維持していきたいですね

3. IM、今年は方向が変わっておりまして、大講演会のパンフレットをお配りしております。

IMは毎年全員登録になっております。パンフレットはご自分のお知り合いや会社の方などに配っていただきこの大講演会に参加をしていただきたくお願いします。IMは全員登録なので懇親会に出席いただけるかどうかをチェックしてください。

4. 台北西門RCから1993年の写真をいただき、うちのクラブの方かどうかお問い合わせがありました。ご覧になりご存じの方はお知らせ下さい。

1月出席報告

ホームクラブ100%

鈴木幹久会員 宮山光男会員 野澤隆幸会員  
 炭谷博功会員 中村真治会員 竹中裕彦会員  
 竹田正和会長 横山俊夫会員 石渡利治会員  
 矢野清久会員 岩井茂次会員 鈴木昇二会員  
 牛山裕子会員 中村 孝会員 猪狩佳亮会員  
 八尋匡彦会員 森田尊久会員

11月出席順位

333% 牛山裕子会長  
 200% 横山俊夫会員 鈴木昇二会員  
 167% 竹中裕彦会員 水口 衛会員 須山文夫会員  
 中村 孝会員  
 133% 野澤隆幸会員 矢野清久会員 八尋匡彦会員

スマイルレポート（ニコニコボックス）

須山 文夫副会長

横浜RC 濱田賢治様

ホテルニューグランドの濱田でございます。どうぞよろしくお願ひします。

川崎RC 山本浩文様

牛山会長、水口幹事はじめ会員諸氏には、節分会豆撒式へのご参加ありがとうございました。川崎大師豆撒講としても御礼申し上げます。

川崎RC 福本広幸様

メイクアップでお伺いしました。お世話になります。

川崎マリーンRC 福嶋安行様

本日はメイクアップに伺いました。宜敷おねがいします

川崎マリーンRC 中條藝立様

本日宜しくお願ひ致します。

沼田直輝会員

やのさん、ご子息合格おめでとうございます  
 少し自由が取りもとせませすね

伊藤佳子会員

誕生日にお花が届きました。何才に成ってもうれしいものです。  
 ありがとうございます。

出席報告

石渡 利治出席委員長

	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2127回	59	49	32	17	65.30%
2125回	60	49	31	18	63.26%
前々回の修正	メイクアップ	2名	修正出席率		67.34%

メイクアップ

林 鶴会員、秦 琢二会員





中村真治会員

- ①小川さん卓話ヨロシクお願い致します。
- ②中條さんようこそいらっしゃいました。

牛山裕子会長

東日本旅客鉄道・川崎駅長 小川久光様、御繁忙の中、お出まし頂きありがとうございます。  
卓話「川崎駅のあゆみ」を拝聴致します。

本日のニコニコのテーマ

「小川様、川崎大師ロータリークラブに  
ようこそお越しくださいました。  
本日の卓話、宜しくお願いいたします。」

宮沢和徳会員	小林勇次会員	猪狩佳亮会員
内田省治会員	須山文夫会員	秦 琢二会員
黒澤 穰会員	大沢克之会員	鈴木昇二会員
細谷重徳会員	鈴木幹久会員	岩井茂次会員
竹田正和会員	渡辺富士夫会員	島岡榮基会員
石渡勝朗会員	石渡利治会員	

39,000円

委員会報告

国際奉仕委員会 猪狩佳亮委員長

本日例会終了後13時45分～後ろの会議室で台北西門RC訪問のための準備会議を行います。  
台北に行かれる方はお時間が許す限りご参加いただければと思います。よろしく申し上げます。

職業情報委員会 鈴木幹久委員長

3分間スピーチ

小林勇二会員紹介

プロフィール

①RC入会 2006年7月5日 10年7ヶ月

②職業分類 飲食業

(有)浜寿司 代表取締役

③RC歴 2012-13 横山年度 副会長

3分間スピーチ 小林勇次会員

皆様にはファイアーサイドミーティング、委員会等々でご利用頂き誠にありがとうございます。

ふぐ料理もやっており、ふぐに関しての話をさせていただきます。

ふぐ料理を提供するにあたって、まず免許が必要になります。都道府県の条例で呼び名も異なります。神奈川県の場合はふぐ包丁師となります。東京都はふぐ調理師です。

神奈川県の実験資格は年齢、経験不問です。皆様も取りたい方いらしたらとすることもできます。

東京都は調理師免許取得後、ふぐ調理師の元で2年間従事するという経験が必要になってきます。

取るには多少厳しいです。免許を取得しただけでは料理は提供できません。施設に「ふぐ営業認証書」を所轄の保健所が許可をもらい、飲食店は、ふぐ料理を提供することができます。たいてい保健所の職員が年に1回検査に来ます。その方たちはたいていふぐのことをあまり知りません。免許証に関しては更新はありません。

「ふぐ営業認証書」は年に1回検査があります。

皆さん、ご承知のとおりふぐには毒があります。

今年に何人かは亡くなっていると思います。

それは施設で食べたのではなく自分で釣ってきたものを調理して食べ亡くなる方が多いようです。



小さいから毒が少ないというものではないです。  
よく言われているのは、ふぐを食べて食べている最中に舌がしびれる、あれが良いんだという方がいらっしゃいますがあれはふぐ屋に行って言わない方がよろしいかと思えます。  
ふぐの毒の場合30分～1時間以内に発症すると一番死の危険が多いものなので、食べてすぐしびれるということは相当な猛毒なので、もみじおろしの辛い物とひれ酒の熱いものでぴりぴりしているという錯覚だと思えます。皆さん、誤解の無いようにしてください。  
失敗談ですが、私失敗しません。以上です。

卓話

卓話者紹介 内田省治プログラム委員長



演題「川崎駅のあゆみ」

東日本旅客鉄道・川崎駅長 小川久光様

昭和32年12月21日東京・池袋で生まれました。  
ご結婚するまで池袋にお住まいになっていました。  
昔、日本国有鉄道の官舎が川崎区本町にあり結婚後お住まいになり、  
現在は横浜市都筑区、センター南駅の近くにお住まいです。

(略歴)

昭和51年4月 日本国有鉄道に入社  
昭和62年4月 東日本旅客鉄道(株)に組織が変わり入社  
平成10年4月 横浜支社運輸部輸送課 副課長  
平成14年2月 総務課 総務課 副課長  
平成20年7月 矢向車掌区区長  
平成24年6月 総務部 総務課 課長  
平成27年11月 現在の川崎駅 駅長に就任

皆様もご承知かと思いますがグリーン車に乗車するときSuicaでグリーン券を買って席を確保するシステムを平成18年3月ダイヤ改正から東海道線と横須賀線のグリーン車Suicaシステムの導入に関わられたということで皆様にもいろいろな意味で縁がおありにあるかと思えます。本日は川崎駅のあゆみということでご講演いただきます。よろしくお願いいたします。

卓話 小川久光様

川崎駅が所属しているのは横浜支社です。  
横浜支社は神奈川県を中心に静岡県の一部（熱海駅と伊東線）と東京都の一部（町田駅）を管轄しています。  
横浜支社は1996年に発足し昨年で20周年を迎えました。線区数は東海道線、横須賀線、南武線、横浜線など9線区で駅数は109駅です。  
駅別の1日平均の乗車人員では川崎駅は約20万のお客様に乗車をいただいております。  
横浜支社管内では横浜駅に次いで2位です。JR東日本の管内をみても秋葉原、北千住に次いで11番目の駅となります。  
横浜支社の特徴としては他私鉄との結合点の多い線区をもっているということです。他の支社にはあまり見られません。  
続きまして、横浜支社管内での工事についてご説明いたします。川崎駅の改良工事、川崎駅北口自由通路等工事は2017年末をめどに行っています。詳細は後ほどご説明させていただきます。  
大きな工事は横浜駅に行かれるとお分かりになると思いますが、西口の駅ビル計画。2020年の開業を目標に工事に取り組んでいます。CIALビルやエクセルホテル東急の跡地を利用して工事を行っています。  
また、関内駅のバリアフリー、菊名駅バリアフリー工事も着工しており、完成すると東横線との乗り換えがだいぶ便利になってくると思います。



続きまして、川崎に関わる話をさせていただきたいと思  
います。

昨年3月26日開業しました小田栄駅についてご説明いた  
します。先ほど横浜支社管内には109の駅があるとい  
う話をしましたが109番目に出来たのが小田栄駅で  
す。なぜできたかと申しますと川崎市と横浜支社は、2  
014年3月から包括連携協定の締結に向け勉強会を開  
始して2015年1月に川崎市とJR東日本の間で包括連  
携協定を締結いたしました。これは、JR東日本として支  
社単位で自治体との間での包括的な連携協定を締結す  
るのは横浜支社が初めてでした。

写真は前任の平野社長と福田市長との締結式の写真です。  
当時どこに、どうして小田栄駅を決めたのかというと、  
左上の地図を見ていただくと、小田踏切が川崎新町駅と  
浜川崎駅の間にある、その周辺に多くのマンション群  
があります。この付近につくると多くのお客様にご利用  
が見込めるということから決定しました。

工事に際して、用地を確保するのが難しいため変則的駅  
として、下りホームと上りホームが踏切をはさんだ位置  
になるような駅になりました。

その後、業務協定を2015年7月に結び8月には事業  
の基本計画認可を取得しています。

そして施工協定を締結しました。新駅の名前を決めたの  
は地元の皆様のご意見により駅名を「小田栄駅」決定い  
たしました。

そしていよいよ、2015年11月に工事に着手しまし  
た。

2016年1月6日にはホームが出来、駅の形がみえる  
ようになってきました。

その1ヶ月後には屋根ができあがり、そしてなんとか開  
業に間に合うことができました。

そして昨年3月26日について小田栄駅は開業の運び  
となりました。

前日の25日には福田市長などに御出席を頂きセレモ  
ニーを開催しております。

小田栄駅はバリアフリー機能を持っているので、特に屋  
間はベビーカーを押しているお母様方が川崎まで行かれ、  
ラゾーナ方面に行く方が多くなっています。

現在では1日平均の2000名を超えるお客様に使っ  
ていただくようになりました。

### 川崎駅の歴史

川崎駅は1872年（明治5年）6月5日旧暦（新暦7月10日）  
に開業しました。

既に5月7日から仮開業をしていました品川～横浜間の1  
ヶ月後に川崎駅は神奈川駅とあわせて日本で3番目にで  
きた駅です。

そして9月12日（新暦10月14日）の鉄道記念日に  
新橋～横浜間が正式に開業し日本の鉄道史が始まると共  
に川崎駅に歴史も始まりました。当時の職員数は駅長以  
下5名、当時は1週間の乗車人員は1580名で1日平  
均では226人のご利用でした。

写真は明治34年頃の川崎駅ですが右側の方に人力車の方  
がお待ちになっているのがわかると思います。

当時の時刻表です。川崎駅は新橋～横浜間のちょうど中  
間くらいに位置します。この時刻表の右側に6月5日、  
川崎駅と神奈川駅の両停車場を開設するということが記  
載されています。列車の運転本数は品川駅～横浜駅間で  
1日6往復の運転でした。所要時間が40分で、川崎の  
時刻が上り列車も下り列車も9時22分で同じ時刻とな  
っています。これにより当時は単線運転なので川崎駅で  
上り列車と、下り列車の行き違いをしていたことが分か  
ります。当時は川崎駅の時刻が毎時22分という分かり  
易い時刻でした。

次に、新橋駅～横浜駅間の開業当時の時刻表となります。  
所要時間は約53分で、8時に新橋駅を出発すると川崎  
に8時26分に到着し下り列車と行き違いをし、横浜駅  
には8時53分の到着です。

また、時刻を見ていただくとわかると思うのですが12  
時発と13時発の列車は運行されていません。

その後、複線になったのが明治44年5月7日に新橋駅  
～横浜駅間が複線となり川崎駅での行き違いがなくなり  
ました。

川崎駅、昔は貨物の取り扱いもしていました。

大正7年5月1日 東海道貨物支線が川崎駅から浜川崎  
まで開業しましたが、誠にこの線残念なのですが、昭和  
48年10月1日で廃線になり川崎駅での貨物の取扱い  
も廃止となりました。この地図を見ていただくと、お  
分かりになると思います。ここだけ土地が弧を描いてい  
ます。これはここに線路があった証です。

今の地図でも弧を描いていますのでご興味がある方は覧  
になってください。

1927年（昭和2年）3月9日南武線の前身の南武鉄  
道が川崎駅～登戸駅間で開業いたしました。今年の3月  
9日でちょうど90歳になります。

3月9日に向けて何かイベントを開催しようと考えてい  
るところです。もしよろしければおいでください。

また、5月には市民劇で「南武線誕生物語」が上演され  
ることになっています。エポックなかはら等で上演いた  
します。私が副実行委員長なので少し宣伝をさせていた  
だきました。

話を本題に戻します。この写真は、昭和47年の川崎駅  
における南武線です。当時は駅社員が電車の前にでて行  
き先札を手で替えていました。

また1959年には民衆駅が開業しました。民衆駅とは  
駅ビルのことで、商業施設と駅が融合した、神奈川県で  
は始めて川崎で駅ビルができました。

次の写真は、1971年頃の東海道下り線で80系とい  
う電車です。電車の左側を見ていただくと貨物の車輛が  
あるのがわかると思います。先ほど貨物線があったとい  
う話をさせていただいたのですがこの2年後に貨物線が  
廃止になりました。

まだこの当時は貨物列車が川崎駅にありました。

川崎駅のロータリーの写真です。だいぶ新しい昭和50年頃の川崎駅前となります。

次は、川崎駅北口ですが改札口がございました。1955年(昭和30年)の改札口の風景です。次は1980年(昭和55年)西口に改札があり、奥に見える黄色い電車は南武線の電車です。国鉄の時代の改札の駅員で懐かしく思います。

1988年になると今の形の駅になります。改札口が1カ所に集約され、一日平均の乗車のお客様が20万人、開業当時の900倍のお客様にご利用頂いております。私は、69代目の駅長として勤務しています。

もう1点お客様の乗車人員の推移を見て頂くとわかるのですが、データが少し新しいのですが、会社発足当時のご乗車のお客様は15万人を少し欠けるご利用でございました。

27年度には20万人を超え、30年ほどで約5万人もご利用のお客様が増えています。

このお客様のご利用のグラフが上下する時期どんなことがあったのかと調べてみたところ、平成3年から5年にかけては、バブルの崩壊がありました。その後、お客様が少しずつ減っていききました。それから湘南新宿ラインが平成14年に開業いたしました。

平成15年、ミュージア川崎が開業少しずつご利用のお客様が戻ってきました。

平成17年、ラゾーナ川崎が開業しました。そこからまた右肩上がりになってきました。

そこでまた平成21年になるとご利用のお客様がさがっているのが分かると思います。

皆様まだ、記憶に新しいと思いますがリーマンショックがありました。その影響でお客様も減りました。その後平成25年付近からご利用のお客様が増えています。川崎周辺や南武線周辺にマンションの隣立や、企業の本社機能が周辺にできたりしてお客様が増えました。

もうひとつグラフを重ね合わせてみました。これは何を表しているかというGDPです。

乗車人員との関わりはどうかと少し重ね合わせてみました。

なんとなく形は似たような、GDPの上げ下げによってお客様のご利用も増減がわかります。

景気に影響されているということがわかります。

川崎駅が変わります。

川崎駅の工事の概要についてご説明します。

これはイメージパースになりますが、東口側から北自由通路までを眺めてみたところになります。

次に川崎駅の工事工法についてです。作業場が狭小なことから大型のクレーンを用いてもなかなか骨組みをうまく造ることができないためソード工法と言う工法を用いています。この工法は立川駅ビルに次2例目となります。まず杭を下に打ち骨組みをつくります。東京方に仮通路を作り既存の通路を撤去します。その後柱を建てながらすこしずつ基礎を造り、ヤードスペースがあるところで骨組みを作りながらジャッキで押して骨組みをスライドさせる作業方法です。

骨組みを造っては既存の通路方へスライドさせる作業を6回繰り返し実施し最終的に重さが650トンの建物をスライドさせ既存の自由通路につけるようにしました。今、工事はここの既存の自由通路に繋げるところまで進んでいます。そして、床が少し上がった状態になっていますので、この床も既存の床のレベルに合わせるためにフロアダウンをしました。今は一体のフロアになっています。

来月辺りから外壁などの設置工事をはじめ駅の形が見えてくるようになります。

今年の7月頃には新たな改札口が今の既存の事由通路に出来ると思います。

次のパースは東口から見た北口です。これはラゾーナ側から新たな北改札をみたところですが。

それでは、北口自由通路のイメージビデオをご覧ください。最後になりますが、先月12日に弊社がプレス発表をしました川崎駅西口開発の資料をお見せしたいと思います。大宮町付近、ミュージア様の脇に駐車場スペースがあります。そこにオフィス棟28階とホテル棟18階の建物を計画しています。

現在、川崎市の環境アセスメントに則り川崎市に報告をさせていただいているところです。

ホテル棟の開業は2020年を目標にオフィス棟は2022年頃を予定しています。

駅やミュージア様とペDESTリアンデッキで繋ぐなどの整備も行う予定です。

ご清聴ありがとうございました。今後とも弊社をよろしくお願いします。

謝辞 牛山 裕子会長

小川様、本当にありがとうございました。

川崎にお住まいの皆様が、未来が非常に明るいですね。うらやましくなりました。

私は実は関内駅のバリアフリーでエスカレーターをつけてくださいとがたがたやっている街かたでございませう。非常に素晴らしい未来像を見せていただき期待が持てます。今後ともどうぞご活躍くださいますようにご祈念申し上げます。

●点 鐘 牛山 裕子会長

日時：平成29年2月22日(水)

移動例会 創立記念例会

場所：横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ

3F 中華料理「彩龍」

クラブ  
委員会

小林 勇次/秦 琢二/沼田 直輝

1月度 出席報告

氏名	例会数	ホームクラブ	メークアップ	出席率	ホームクラブ100%	備考	氏名	例会数	ホームクラブ	メークアップ	出席率	ホームクラブ100%	備考
寺尾 巖	3	1	1	免1回			須山 文夫	3	2	3	167		
布川 二三夫	3	1	0	33			秦 琢二	3	2	1	100		
長島 亨	3	0	0	免3回			小林 勇次	3	2	0	67		
島岡 栄基	3	2	1	100			牛山 裕子	3	3	7	333	○	
遠藤 悦弘	3	2	0	免1回			坂東 保則	3	2	1	100		
鈴木 幹久	3	3	0	100	○		須釜 賢治	3	0	0	免3回		
宮山 光男	3	3	0	100	○		船木 幸雄	3	1	1	67		
野沢 隆幸	3	3	1	133	○		飯塚 元明	3	0	0	0		
林 鶴	3	1	2	100			沼田 直輝	3	2	0	67		
安藤 賢一	3	1	1	67			中村 孝	3	3	2	167	○	
小泉 敏和	3	0	0	免3回			宮沢 和徳	3	2	0	67		
嶋崎 嘉夫	3	1	1	67			出井 宏樹	3	0	1	33		
炭谷 博功	3	3	0	100	○		内田 省治	3	1	0	33		
中村 眞治	3	3	0	100	○		永松 慎太郎	3	1	1	67		
細谷 重徳	3	1	0	33			大崎 克之	3	2	1	100		
竹中 裕彦	3	3	2	167	○		猪狩 佳亮	3	3	0	100	○	
久保 博和	3	0	0	0			金澤 康治	3	0	0	免3回		
倉成 保巳	3	0	0	免3回			松本 和晃	3	0	1	33		
大藪 善一	3	1	0	免2回			松井 昭三	3	1	0	免2回		
竹田 正和	3	3	0	100	○		磯田 稔	3	2	0	67		
横山 俊夫	3	3	3	200	○		黒澤 穰	3	2	0	67		
石渡 利治	3	3	0	100	○		仲川 文則	3	0	0	0		
渡辺 富士夫	3	2	0	67			木村 秀文	3	1	0	33		
布野 真治	3	0	0	免3回			船山 佳則	3	1	0	33		
清水 宏明	3	0	0	免3回			星野 祐治	3	1	1	67		
白石 浩司	3	0	1	33			碓 茂昭	3	2	0	67		
矢野 清久	3	3	1	133	○		八尋 匡彦	3	3	1	133	○	
岩井 茂次	3	3	0	100	○		森田 尊久	3	3	0	100	○	
鈴木 昇二	3	3	3	200	○								
伊藤 佳子	3	2	0	67									
石渡 勝朗	3	2	0	67									
水口 衛	3	2	3	167									
							出席率 73.97%						



# ハイライトよなやま 203

2017年2月13日発行  
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

## 寄付金速報 — 下期の寄付状況 —

1月までの寄付金は前年同期と比べて5.6%減（普通寄付金2.6%増、特別寄付金9.8%減）、約6,100万円の減少となりました。前年度と比較すると減少額は大きいですが、累計金額としては直近5年間のほぼ平均額となります。

1月は普通寄付金（クラブで決定した金額×会員数分でお送りいただく定期寄付）下期分の納入が主となります。今年度は1月末までに全クラブの76%、1,718クラブから納入いただきました。引き続きご協力賜りますようお願いいたします。

## 2017学年度米山奨学生の選考を全地区で実施

2017年4月採用の新規米山奨学生の面接選考が12月から1月末にかけて、全国34地区の各選考委員会によって行われました。指定校からの申込者1,358人のうち、学部・修士・博士課程奨学金と地区奨励奨学金を合わせた586人（枠）が合格者です。現在まで報告を受けた合格者の出身国・地域は、中国、ベトナム、韓国、台湾、モンゴル、マレーシアなど多くなっています。

今後、他の奨学金合格等による辞退、繰上げによって、人数と国籍の変動が見込まれます。このほか、現役奨学生の延長制度であるクラブ支援奨学金には2人が合格しました。海外からの個人直接応募制度の海外応募者対象奨学金、および、海外学友会推薦奨学金は現在選考中です。2017学年度の奨学生数は、新規合格者と昨年度からの継続奨学生を合わせた780名（枠）となります。

## 副理事長就任のお知らせ



前副理事長、杉谷卓紀氏（正名RC）のご逝去に伴い、当財団規程に基づき、役員候補者指名委員会で副理事長候補者を選任し、理事会にて承認されました。

2017年2月1日付で、瑞穂 康男氏（第2820地区 空間RC、現常務理事）が公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 副理事長に就任しましたことをお知らせいたします。

## 貧困学校支援プロジェクトを実施 — タイ米山学友会 —

タイ米山学友会が1月21日、タイ国中部のスパンブリー県にあるワットブングカー学校を訪問し、「貧困学校支援プロジェクト」を実施しました。参加者は、タイ米山学友会の会員12人と、その家族・友人ら、合わせて28人。ワットブングカー学校からは、教職員4人と、児童40人が参加しました。

当日は、タイ学友会の会員をはじめ、企業や一般の方からの支援で集まった、現金や文房具、制服、スポーツ用品など、勉強と生活に必要なものが児童たちに提供されました。また、参加者は、児童たちと一緒にゲームをしたり、お菓子やアイスを食べたりして、交流を楽しみました。

タイ米山学友会幹事のワシントン・ライオンズヤイニラソンさんは、「勉強する環境に困ることなく、子どもたちの輝く未来を願っています」と、活動に参加した学友たちの思いを報告してくれました。



## スリランカ米山学友会が第1回総会を開催

スリランカ米山学友会の第1回総会が1月7日、コロンボ郊外のマハラジャパークで開催され、クラナース・カーマダ会長（1993-95/宇部西RC）をはじめ学友7人が出席しました。

総会では1年間の活動報告のほか、今後の総会開催時期について検討がなされました。また、幹事長補佐をつとめるサマナンタ・テリッジャゴダさん（2000-01/羽島RC）が、学生に向けたIT関連セミナーを行うことが決まりました。これは、日本留学で得た知識をスリランカの若者へ伝えていきたいという、学友会としての活動提案です。

このほか数人の学友が役員に任命されました。クラナース会長は、居住地が離れているなどの理由で学友が集まりにくい実情をふまえたうえで、「われわれの学友会の価値を高め、より魅力的な存在となるために、今いるメンバーのさらなる努力が必要だ」と訴え、「個人レベルではなく、学友会という組織だからこそできるような活動をやりたい」と、熱心に呼び掛けました。

創立1周年を迎える今年6月には、記念式典を開くこととです。



## 第2620地区学友会がスリランカの子どもに文具寄贈

第2620地区（静岡県・山梨県）米山学友会では、副会長のペレエラさんの提案で、彼の母国スリランカの子どもたちに文具を寄贈する奉仕活動を企画。学友会会員のほか、ロータリークラブや個人などから合計22万円の寄付を集め、それを元手に129人分の文具セットと鍵盤ハーモニカなどの楽器、図書館の図書908冊を購入し、現地の小学校に寄贈しました。

1月13日にスリランカ北部エリヤーワ村の小学校で行われた贈呈式には、同学友会役員4人と学友会に関わりの深いロータリーメンバー2人を合わせ計6人が出席。一行は、全校生徒と先生、多くの村民から温かな歓迎を受け、贈呈後、生徒たちからお礼の言葉と歌が贈られました。また、その前日夜には、スリランカ米山学友会のクラナース会長ら3人のメンバーが駆け付け、国を超えた学友会同志の交流も実現しました。

第2620地区米山学友会の篠原晴恵会長は、「今回、スリランカの地方では、子どもたちに必要な文具や図書がとて不足していることを知り、参加した役員全員、機会があれば、この有意義な事業を続けたいと思います」と語りました。



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会  
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F  
Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281

E-mail : [highlight@rotary-yoneyama.or.jp](mailto:highlight@rotary-yoneyama.or.jp)  
URL : <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>  
編集担当：野津(のづ)・肇(みね)